

令和八年地蔵盆法要・閻魔供の御案内

法要日時 七月五日(日)午前十一時

七月は地蔵盆の月。

今生にあつては苦しみを代わつて受け、加えて払った業厄が再び願主に戻ることがないよう引き受け、また冥土にあっては六道(地獄・餓鬼・畜生・修羅・人間・天)を巡り、それぞれの道で償いの旅をすすむ亡者に寄り添ってくださる厄受け地蔵菩薩。

地蔵盆法要では地蔵護摩を修法させていただきます。

感謝の各奉納・添え護摩本祈願、並びに御回向の蓮灯りを手向けられてはいかがでしょう。

(地蔵盆に御回向をお申し出の際は、蓮灯り申込書にご記載くださいませ。なお、八月盂蘭盆法要のご案内は七月中旬に送付させていただきます。)

☆閻魔供

冥土で罪科の審判を下す閻魔大王、その傍らで生前の善行を示し擁護くださる地蔵菩薩は因体とされています。

地蔵盆月の閻魔供(七月十六日)は、今日まで生きてきた年月、日々に積んだ罪科を生きながらにして申し出、お許しを願う特別な御縁日でございます。

お供えは、満年齢の数の御浄財になります。

申込書備考欄に施主名・年齢・金額を記載の上お振込み下さい。

御浄財はご希望に従い調べた上で納めさせていただきますのでご安心くださいませ。

(例・百円の場合 真伝花子 六十歳 六千円)

右、御案内申し上げます。

合掌

◎地蔵盆

- ・添え護摩木 一本 五百円
- ・かざぐるま奉納 一本 五百円
- ・よだれかけ 一枚 千円

※お申込書を六月二十六日(金)迄(必着)にご郵送の上、六月二十三日(火)迄にお振込みの程、お願いいたします。
尚、お申込書同封の上、現金書留でも結構でございます。

御祈願・願意

- | | | | |
|------|------|------|------|
| 家内安全 | 息災延命 | 交通安全 | 商売繁昌 |
| 学業成就 | 心願成就 | 報恩謝徳 | 心身堅固 |
| 道中安全 | 家運繁栄 | 商業繁昌 | 開運厄除 |
| 当病平癒 | 安産成就 | 合格祈願 | 良縁成就 |

令和八年 地蔵盆 添え護摩木・各御奉納 申込書

5日	添え護摩木 かざぐるま よだれかけ 閻魔供浄財	代表者名 <small>カブ</small>	願意	願主	生年月日
		ご住所 <small>カブ</small>			
来寺・不参	本本本本 名枚	〒			
備考	円円円円 円	円			
	※確認日				
	円				
	月 日				
	書振現 留込金	お電話 ()			